

「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」の開催について

1 趣旨

次世代を担う子どもたちに科学に親しむきっかけを提供し、科学への興味・関心を喚起することを目的とした科学工作教室「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」を開催する。

2 主催・後援

主催：大船渡市、トヨタ自動車(株)

後援：陸前高田市、住田町

（協力：トヨタ技術会）

3 日時

令和8年11月29日（日）午前10時～12時（受付 午前9時30分～）

4 場所

協同組合南三陸ショッピングセンター（サン・リア）1F 多目的ルーム及びいこいの広場

5 内容

「ホバークラフトの制作」（車輪のないホバークラフトが水上や段差のある陸を抵抗なく走る仕組みを学ぶ。）

6 対象

気仙2市1町の小学校4・5・6年生の児童 36人 ※申込先着順

7 申込方法等

(1) 申込方法

参加児童及び保護者の氏名、連絡先を電話またはメールで連絡するか、申込フォームから申込み

電 話：0192-27-3111（内線 216）

メール：ofu_ilc@city.ofunato.iwate.jp

(2) 申込期間

令和8年10月20日（火）～11月16日（月）

※定員に達しない場合は、申込期間を延長する。

8 備考

(1) ILCの周知について

科学技術に対する興味や夢を育むことを目的としている「なぜなにレクチャー」は、北上高地が建設候補地とされている ILC 計画と、「次世代を担う子どもが科学技術の知識を深める」といった点等で通じるものがあることから、本講座の実施に併せて、 ILC への興味や関心を高めるとともに理解を深めるよう広く周知する。

具体的には、会場に ILC に係る説明パネルを展示するとともに、会場来訪者にノベルティを配布する。

(2) 気仙地域 2 市 1 町の広域連携について

これまでの各市町それぞれの対応による実績等を踏まえ、開催日や会場の集約を図ることで、より効果的・効率的に実施する。